

## 講演者コメント

子どもの保育・幼児教育に森を活用し、森を舞台とし、保護者や地域と森づくりに取り組みながら、輪を広げている事例を紹介します。



# 子どもが繋ぐ森と社会の輪 森のようちえんの森林利活用



開催日 2026年6月19日(金)

時間 15:00~16:20(定時総会終了後)

- 会場 新潟県自治会館 講堂  
新潟市中央区新光町4-1
- 対象 にいがた緑の百年物語県民運動および森づくりに関心のある方
- 定員 100名(先着順)

入場  
無料



講演者 小菅 江美氏 (認定こども園 森のこども園てくてく 園長)

小学校勤務の後、キャンプ場での勤務を経て、NPO法人「木と遊ぶ研究所」の活動に関わり、森林環境学習の分野でも経験を積む。その後、デンマークの森の幼稚園を単独で視察し、そのエッセンスを持ち帰って上越市で「森のようちえん てくてく」を開園。全国に向けて森のようちえんの普及啓発に努め、講演活動にも精力的に取り組む。「森のようちえん てくてく」が認定こども園として認められ、「森のこども園 てくてく」へと名称を改め、園長として園の運営と子どもたちの育ちを支えている。